

一般会計

770億5,000万円

令和7年度当初予算が可決成立しましたので、お知らせします。

財政課 ☎382-9041 📠382-9040

当初予算の概要

令和7年度の予算は、「鈴鹿市総合計画2031」がスタートして2年目となることから、前期基本計画を着実に進めながら、計画に掲げた目指す将来都市像である「ひとがつながり DXで未来を拓く #最高に住みやすいまち鈴鹿」の実現に向けた取組を実施する予算を計上する一方で、今後も健全かつ持続可能な財政運営を行うため、歳入に見合った規模で編成しています。

一般会計予算額は770億5,000万円。また、一般会計、特別会計および企業会計を含めた予算総額は1,203億5,083万9,000円としています。

歳入歳出の状況

【歳入】

個人市民税は、給与所得が増加の予測であることに加え、令和6年度予算は定額減税による減収を見込んだものとなっていたことから、令和7年度予算は増額の見通しです。法人市民税は、令和6年度の収入実績に基づいて増額の見込みであり、固定資産税も、新築家屋分の課税などにより増額の見込みです。市税全体としては、前年度より15億268万8,000円の増収を見込んでいます。

また、地方交付税も、国の令和7年度地方財政計画により増加する見込みです。

これらのことから、財政調整基金繰入金を除いた一般財源全体の額としては、前年度より約8億8,000万円の増収を見込んでいます。

【歳出】

社会保障関係経費の増加に加え、物価、労務単価の上昇により行政コストが全般的に増加するものと見込んでいます。また、公共施設の整備については、クリーンセンターなどの供給処理施設や学校を中心に、施設の更新や改修に必要な経費を計上したほか、目指す将来都市像の実現につなげるために、3ページに掲載した新しい事業や拡充する取組に必要な経費も計上し、前年度と比べて25億8,000万円の増加となっています。

主な歳入

市税

令和6年度より15億268万8,000円増の305億3,431万7,000円を計上

地方交付税

普通交付税は令和6年度より3億6,700万円増の49億1,900万円、特別交付税は令和6年度と同額の4億9,000万円を計上

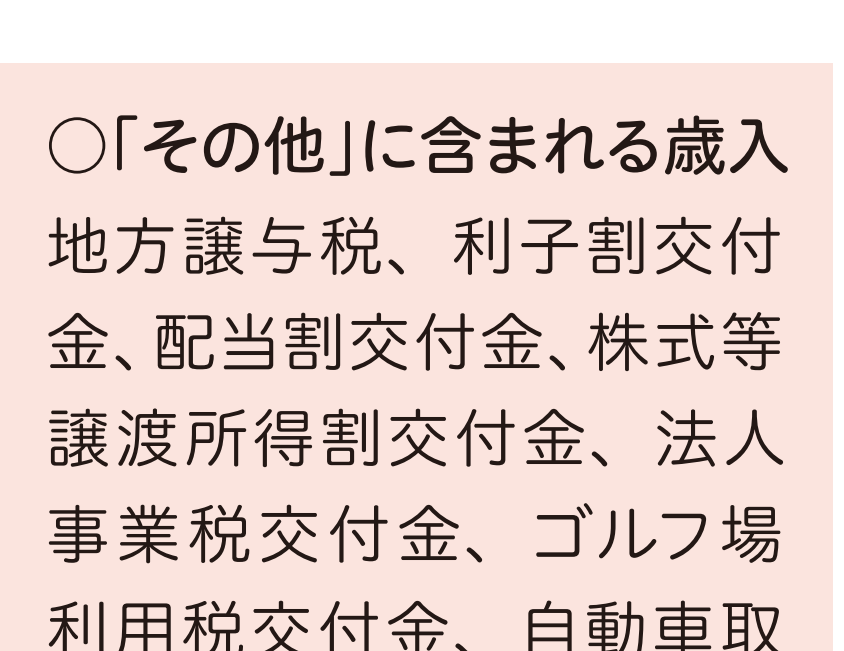
市債

令和6年度より4億3,260万円増の35億9,630万円を計上（臨時財政対策債は計上なし）

繰入金

財政調整基金から令和6年度より9,000万円増の32億円を、地方債減債基金から令和6年度と同額の4億円の繰入金を計上

一般会計の歳入



※構成比については、表示単位未満四捨五入のため、積み上げが100%にならない場合があります。

○「その他」に含まれる歳入

地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰越金

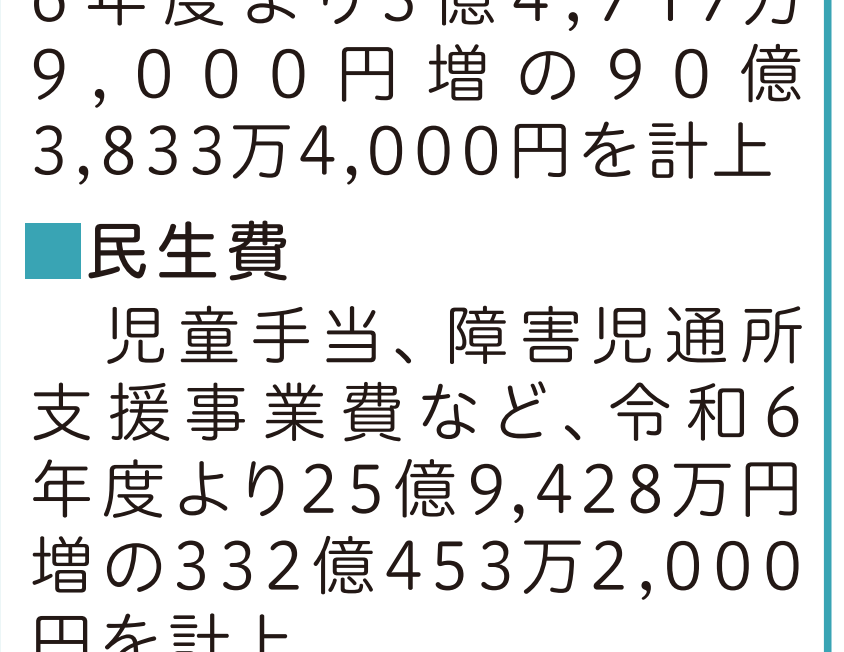
■会計別予算額

【単位：千円・%】

会 計 区 分	令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
一 般 会 計	77,050,000	74,470,000	2,580,000	3.5
特別会計				
国民健康保険事業	17,406,580	17,465,426	▲ 58,846	▲ 0.3
土地取得事業	154,000	154,000	0	0.0
介護保険事業	54,498	51,517	2,981	5.8
後期高齢者医療	5,411,129	5,330,988	80,141	1.5
小 計	23,026,207	23,001,931	24,276	0.1
水道事業会計	7,074,639	7,005,898	68,741	1.0
下水道事業会計	13,199,993	12,577,756	622,237	4.9
合 計	120,350,839	117,055,585	3,295,254	2.8

▲は「減」を表します。

一般会計の歳出



※構成比については、表示単位未満四捨五入のため、積み上げが100%にならない場合があります。

主な歳出

総務費

国勢調査費など、令和6年度より3億4,717万9,000円増の90億3,833万4,000円を計上

民生費

児童手当、障害児通所支援事業費など、令和6年度より25億9,428万円増の332億453万2,000円を計上

土木費

地方道路整備事業費など、令和6年度より7億642万5,000円減の75億8,003万1,000円を計上

○「その他」に含まれる歳出

災害復旧費、諸支出金、予備費

※【 】の金額は、債務負担行為限度額(令和8年度以降に支出する予定の予算額)です。

①電子図書館の開設 615万1,000円【297万円】 場所や時間を選ばず閲覧、貸し出しできる電子書籍の特性を生かし、利用者サービスの拡大を図ります。

②保育補助者の雇用支援 5,126万1,000円 保育補助者の雇用に必要な費用を支援することにより、保育士の業務負担を軽減し、離職防止を図ります。

③天栄小学校の開校に向けたスクールバス運行の準備 167万5,000円【1億2,000万円】 令和8年度からの天栄小学校の開校に向けてスクールバス運行の準備を行います。

④こども医療費助成を18歳まで拡充 1億5,299万2,000円 こども医療費助成の対象年齢を現在の15歳から18歳まで拡充し、子育て世代の経済的な負担を軽減することにより、安心してこどもが医療を受けられる環境を整備します。

⑤防災DXとして新たに総合防災情報システムを導入【11億7,318万2,000円に物価変動による増減額並びに消費税及び地方消費税を加算した額】 経年劣化が進んでいる既存の防災行政無線の仕組みを整理し、機能強化を図るとともに、災害時における情報伝達を迅速かつ確実に行うため、新たに総合防災情報システムの整備を進めます。

⑥使用済みスプレー缶の排出方法を変更 422万6,000円 使用済みスプレー缶の排出方法を変更することにより、家庭などでのスプレー缶の穴開けによる爆発事故リスクの低減を図ります。

⑦「鈴鹿deはたらこっ！プロジェクト」の実施 1,356万2,000円 産学官連携による「鈴鹿deはたらこっ！プロジェクト」を実施し、主に市内外の若年層に向けて、市内企業への就職を促進するさまざまな事業を展開し、雇用拡大につなげます。

⑧産業用地の開発支援【4億円】 産業用地の開発を行う事業者に対して、その費用の一部を補助することにより、新たな工業団地などの造成を促進し、企業立地につなげます。

⑨鈴鹿市東京事務所の運営 1,383万2,000円 4月1日に開設した東京事務所を首都圏における拠点とし、国などの行政機関その他関係団体からの情報収集、本市の魅力発信、民間企業との連携などを強化することで、経営資源の獲得につなげます。

⑩電子申請システムの拡充 208万8,000円 電子申請システムの機能を拡充させることにより、行政手続きなどのオンライン化を推進し、市民の利便性の向上と業務の効率化を図ります。

お知らせ

大阪・関西万博入場チケットをプレゼントします

総合政策課 ☎382-9038 📠382-9040

本市は、7月28日(月)から31日(木)まで、大阪・関西万博で開催される「LOCAL JAPAN展」に、日本茶をテーマにしたブースを出展します。主催者の万博首長連合から、チケットの提供がありましたので、抽選でプレゼントします。

対 象 市内在住の方

内 容

- ・ペアチケット2組(1組2人分)
- ・シングルチケット1人分

※7月28日のみ入場できます。

当選発表 当選通知を、電子メールまたは郵送で送付します。

申込み 4月21日(月)から5月20日(火)までに直接総合政策課または申込みフォームで

※「LOCAL JAPAN展」について詳しくは、特設サイトをご覧ください。

LOCAL JAPAN展 特設サイト

申込み フォーム

おもちゃ病院の開設

廃棄物対策課 ☎382-7609 📠382-2214

と き 5月11日(日)10時～13時

ところ 市役所別館第3 2階 会議室

持ち物 修理したいおもちゃと取扱説明書

※1家族1点までです。

修理後の引渡し 廃棄物対策課でお渡しします(当日修理が完了したものは当日)。

※保管期間は半年間です。

※テレビゲーム、キッズコンピューター、ぬいぐるみ、大型遊具、楽器(電子ピアノ・笛・ハーモニカなど)、幼児用電動バイクなどは修理できません。

※当日都合の悪い方は、事前に廃棄物対策課に持ち込みいただくこともできます。

長崎を取材する親子記者募集

人権政策課 ☎382-9011 📠382-2214

対 象 市内に在住する小学4～6年生(1人)とその保護者(1人)

と き 8月8日(金)14時30分～11日(月・祝)12時

ところ 長崎市(長崎原爆資料館など)

※旅費などは支給されます。

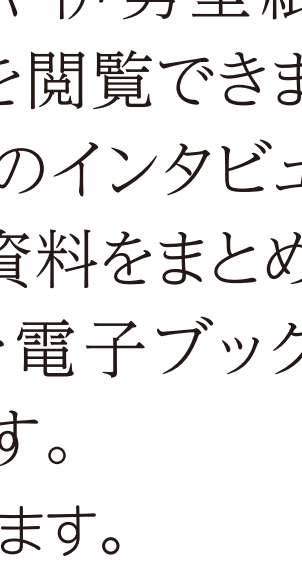
内 容 長崎市で取材・記事作成など(事前課題あり)

定 員 全国で9組(申込多数の場合は抽選)

申込み 申込書に必要事項を記入し、5月12日(月)まで(必着)に郵送または電子メールで、日本非核宣言自治体協議会事務局(〒852-8117 長崎市平野町7-8 長崎原爆資料館内 ☎095-844-9923 📠095-846-5170 📧info@nucfreejapan.com)へ

※詳しくは、同協議会ウェブサイトの実施要領をご覧ください。

日本非核宣言
自治体協議会
ウェブサイト



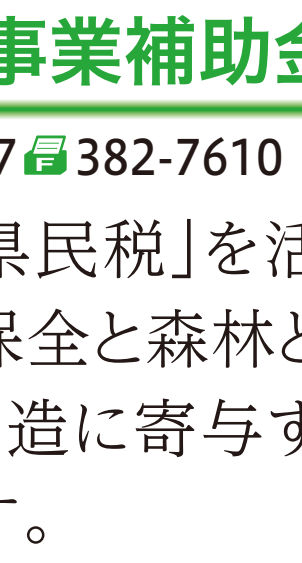
みんなの郷土資料室 デジタルアーカイブ

文化財課 ☎382-9031 📠382-9071

デジタルアーカイブシステムでは、収蔵資料目録を容易に検索でき、古写真や伊勢型紙などの画像データを閲覧できます。また、戦争体験のインタビューや戦中・戦後の資料をまとめた「鈴鹿の記憶」を電子ブック化し、公開しています。

※随時、資料を追加します。

みんなの
郷土資料室
デジタル
アーカイブ



納税・国民健康保険料の夜間窓口

納税課 ☎382-9008 📠382-7660

保険年金課 ☎382-9290 📠382-9455

と き 4月30日(水)17時15分～19時

と ころ 納税課

内 容 市税・国民健康保険料の納付、納付相談、口座振替の手続き など

※北通用口は利用できません。南

玄関からお越しください。

※夜間窓口で19時から20時までの時間帯に納付相談を希望する方は、事前に連絡が必要です。

緑の未来づくり事業補助金

農林水産課 ☎382-9017 📠382-7610

「みえ森と緑の県民税」を活用し、森林環境の保全と森林と共生する文化の創造に寄与する活動を補助します。

対 象 構成員の半数以上が市内に在住する団体

対象事業 次のいずれかの事業

○木に触れ合う契機を創り出す活動で、森林を大切に思い、育む人づくりにつながる事業

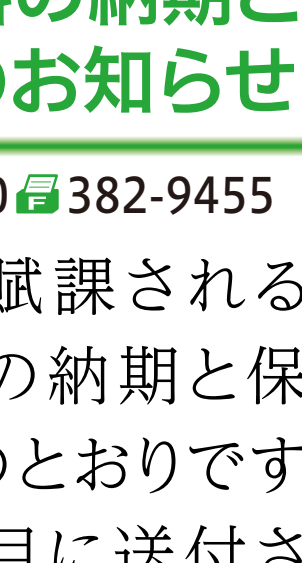
○公共性の高い場所への植樹など緑の空間創造につながる事業

助成額 事業にかかる経費のうち、木材・苗木など県産原材料の購入、電動工具のレンタル、会場の賃借などにかかった費用の4分の3を助成します(上限10万円)。

※申請は必ず、事業を開始する1カ月前に行ってください。

※詳しくは、市ウェブサイトをご覧ください。

市ウェブサイト
「緑の未来
づくり事業」



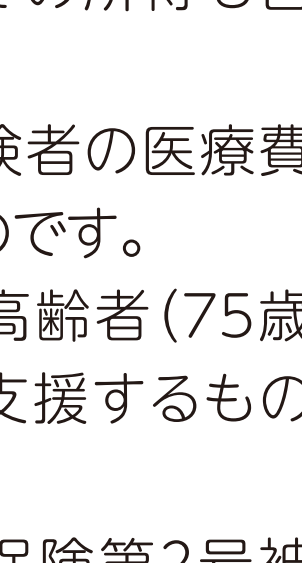
中小企業の先端設備等導入計画に対する税制特例措置

産業政策課 ☎382-9045 📠382-0304

税制改正に伴い、中小企業が令和7年4月1日から令和9年3月31日までに取得する設備が、新たな税制措置の対象になります。新たな税制特例措置を受ける場合は、先端設備等導入計画の申請を市に行い、認定を受けてください。

※対象設備など詳しくは、市ウェブサイトをご覧ください。

市ウェブサイト



児童扶養手当

こども政策課 ☎382-7661 📠382-9054

児童扶養手当は、ひとり親家庭などの生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図るために、父または母などに手当を支給するものです。支給要件・所得制限がありますので、詳しくはこども政策課へお問い合わせください。

対 象 18歳までの児童(18歳に到達してから初めて迎える3月31日まで)を養育しているひとり親家庭世帯など

※一定の障がいの有する児童は手続きにより20歳未満まで支給延長できます。

支給日 奇数月の各11日

※土・日曜日、祝日の場合は、直前の金融機関営業日に支給します。

支給額

	全部支給	一部支給 (所得に応じて決定)
第1子	月額4万6,690円	月額4万6,680円～1万1,010円
第2子以降加算(1人につき)	月額1万1,030円	月額1万1,020円～5,520円

※全国消費者物価指数変動のため令和7年4月分から改定します。改定後の手当額は、令和7年5月期払い(3・4月分)に反映されます。

令和7年度の国民健康保険料の納期と保険料率などのお知らせ

保険年金課 ☎382-9290 📠382-9455

令和7年7月に賦課される国民健康保険料の納期と保険料率などは次のとおりです。保険料の額は、7月に送付される納付通知書でご確認ください。

		保険料率など
4月	国民健康保険料(普通徴収)	
5月	—	所得割 8.37%
6月	—	均等割 加入者1人につき3万3,300円(未就学児は1万6,650円)
7月	—	平等割 1世帯につき2万3,600円
8月	1期(7月31日内)	賦課限度額 66万円
9月	2期(9月1日内)	所得割 2.80%
10月	3期(9月30日外)	均等割 加入者1人につき1万900円(未就学児は5,450円)
11月	4期(10月31日内)	平等割 1世帯につき7,400円
12月	5期(12月1日内)	賦課限度額 26万円
1月	6期(12月25日外)	40歳以上65歳未満の方は介護保険分も含まれます。
2月	7期(12月25日内)	所得割 2.70%
3月	8期(3月1日内)	均等割 加入者1人につき1万2,400円
4月	9期(3月31日外)	平等割 1世帯につき5,800円
5月	—	賦課限度額 17万円

※賦課される保険料は、医療保険分、高齢支援分、介護保険分の合計です。

※所得割は、表の率に加入者全員の基礎控除後の総所得金額などの合算額をかけて算出します。

※所得割の元となる金額は、土地の譲渡所得の特別控除後で算定します。また、雑損失の繰越控除は適用されません。申告不要の特定株式等譲渡所得や特定配当などの所得を確定申告などで申告した場合は、その所得も含まれます。

※医療保険は、被保険者の医療費などに使われるものです。

※高齢支援は、後期高齢者(75歳以上)の医療費を支援するものです。

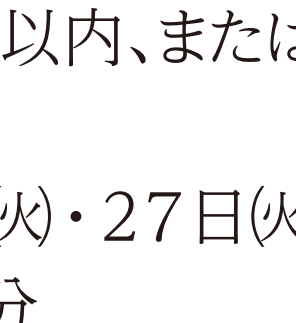
※介護保険は、介護保険第2号被保険者になる40歳以上65歳未満の方に賦課されるものです。

若者の就業支援のための出張相談を行います

産業政策課 ☎382-8698 📠382-0304

対 象 49歳までの無業状態の若者とその家族・関係者
と き 毎月第2・4水曜日(各日13時～17時)
ところ 市役所本館7階 701ミーティングルーム
内 容 職業的自立に向けた支援、キャリア・カウンセラーによる個別面談(予約制・無料)
問合せ 若者就業サポートステーション・みえ(☎059-271-9333(平日9時～18時))
※詳しくは、ウェブサイトをご覧ください。

若者就業
サポートステーション・
みえ



シニア向け無料就職相談窓口

産業政策課 ☎382-8698 📠382-0304

シニアの就職相談窓口を設置します。個別相談に応じながら就労までのサポートを行います。
対 象 60歳から70歳までの方で、離職後1年以内、または在職中の方
と き 5月13日(火)・27日(火) 10時～16時30分
ところ 市役所本館7階 打合せ室
参加料 無料

申込み・問合せ 電話で産業雇用安定センター 三重事務所(おおつか なかはら ☎059-225-5449(土・日曜日、祝日を除く9時～17時、事前予約制))

令和7年度河川愛護モニター募集

河川雨水対策課 ☎382-7614 📠382-7612

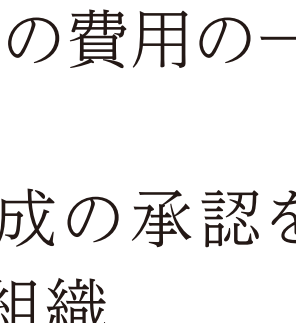
日常生活の範囲内で把握できる河川の利用状況・ゴミなどの不法投棄・水質異常・沿川地域要望を河川管理者へ報告していただく河川愛護モニターを募集します。
対 象 満20歳以上の健康な方で、河川に接する機会が多く、河川に関心を有する方
委嘱期間 7月1日(火)から1年間
モニター区間 下記の区間で希望する区間
○鈴鹿川(亀山市関町勧進橋付近～河口)
○鈴鹿川派川(鈴鹿川からの分派点～河口)
※1人当たり、おおむね3kmから5kmを標準とします。

定 員 2人程度

※区間や定員は、予算の都合や河川環境、地域の実情に応じて調整します。

申込み・問合せ 5月23日(金)まで(必着)に、応募用紙を直接、郵送、ファクスまたは電子メールで国土交通省三重河川国道事務所河川占用調整課(☎059-229-2218)へ
※詳しくは、QRコードをご覧ください。

国土交通省ウェブサイト
「河川愛護
モニター」



令和7年度鈴鹿市自主防災組織活性化事業補助金制度について

防災危機管理課 ☎382-9968 📠382-7603

自主防災組織が実施する防災事業に対して、その費用の一部を補助します。

対 象 市から結成の承認を受けた自主防災組織

対象事業 防災倉庫、消火器、救急箱、ヘルメット、可搬式消防ポンプ、AED、備蓄食料 など

※その他対象事業については、市ウェブサイト(ページ番号1001588)をご覧ください。

補助金額 事業費(税込)の2分の1(千円未満切捨て、補助金限度額15万円)

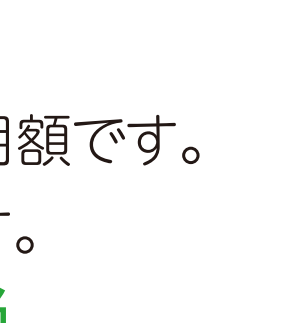
※予算が無くなり次第終了します。

申込み 令和8年2月27日(金)までに、必要書類を持って直接防災危機管理課または地区市民センターへ

必要書類 補助金交付申請書(第1号様式)・事業計画書・見積書・カタログパンフレットなど購入物品が分かるもの

※様式は、市ウェブサイトで入手できます。

市ウェブサイト
「自主防災組織
活性化事業補
助金(概要)」



障害児福祉手当 特別障害者手当 特別児童扶養手当

障がい福祉課 ☎382-7626 📠382-7607

障がいのある方に対する手当を案内します。該当する方は、障がい福祉課へご相談ください。

※手帳の等級はあくまでも目安であり、原則、手当用診断書(障がい別)で判定します。

※すでに受給認定されている方は申請不要です。

※令和7年度の手当月額です。

※所得制限があります。

◆障害児福祉手当

対 象 20歳未満で、重度の障がいの状態にあるため、日常生活において常時の介護を必要とする在宅の方

障がいの程度 身体障害者手帳1級、療育手帳A1(最重度)、精神障害者保健福祉手帳1級

※特定の施設に入所中の方や、障がいを支給事由とする公的年金などを受給している方は対象外です。

手当月額 1万6,100円

◆特別障害者手当

対 象 20歳以上で、著しく重度の障がいの状態にあるため、日常生活において常時特別の介護を必要とする在宅の方

障がいの程度 身体障害者手帳1級程度、療育手帳A1(最重度)程度、精神障害者保健福祉手帳1級程度の障がい

※特定の施設に入所中の方や、病院などに3カ月を超えて継続入院している方は対象外です。

手当月額 2万9,590円

◆特別児童扶養手当

対 象 障がいを支給事由とする公的年金を受け取ることができない20歳未満の児童を養育している方

障がいの程度 身体障害者手帳1～3級・4級の一部、療育手帳A1(最重度)・A2(重度)・B1(中度)・B2(軽度)の一部、精神障害者保健福祉手帳1・2級の一部

※特定の施設に入所中の児童は対象外です。

※児童または養育者が国外に居住している場合は対象外です。

手当月額 1級:5万6,800円、2級:3万7,830円(児童1人当たり)

有 料 広 告

2つとも当てはまる皆さまへ

☑ B型肝炎ウイルスに感染している

☑ 昭和16年7月2日〜昭和63年1月27日生まれ

ご存じですか？

**B型肝炎
給付金**

右記2つとも当てはまる方は、症状に応じた額の給付金を国から受け取る可能性があります。お気軽にご相談ください。

無料電話相談 (受付：平日9時〜17時30分)

0120-918-862

大阪弁護士会所属／弁護士法人マイタウン法律事務所「マイタウン法律事務所大阪事務所」
大阪市北区角田町8-47阪急グランドビル20階



弁護士 古市太一



弁護士 古市佳代

離婚 交通事故 相続 民事

**すずか市民
綜合法律事務所**

■「地元出身」弁護士「夫婦」による親身な対応

■ 鈴鹿市市民相談担当弁護士

■ 三重弁護士会所属

相談料 40分6,000円

相談予約専用ダイヤル

059-358-8818

鈴鹿市中江島町13-11 アルビレオ1A

事務所HP



症状 ▶ 血管の膨らみ
▶ 足のだるさ・むくみ・こむら返り
▶ 皮膚の色素沈着・硬化・かゆみ

下肢静脈瘤は、進行性の血管疾患です。
当院 血管外科にてご相談ください。



0120-061-006 059-367-0100

〒513-0835 三重県鈴鹿市平野町7743-1 <https://smc-mie.com>

KITEN SCHOOL Try it! \ 憧れの在宅ワークもできちゃう! /

子育てママ・パパも

デザインで在宅ワーク♪

デザインスクールの無料体験をお試しいただけます



オンライン講座あり 自宅で学べるデザインスクール

\\ デザインを学んでスキルアップ・副業・転職・独立・趣味等可能性を広げよう!! //

大阪府高槻市城北町1丁目14-17-501 TEL.072-668-3275 運営/株式会社ウィット

※「広報すずか」の発行経費の一部に充てるため、有料広告を掲載しています。内容に関する責任は広告主に帰属します。

※有料広告掲載に関するお問い合わせは、情報政策課(☎382-9036)へ



催し物

医師による市民健康講座 「受けよう肺がん検診 ～分かるのは肺がん だけではありません～」

地域医療推進課 ☎327-5030 ☎384-5670

対 象 市内在住の方

と き 5月15日(木)13時15分～14時30分

ところ ふれあいセンター(南玉垣町6600)

講 師 深井 一郎さん(呼吸器外科医)

定 員 200人(先着順)

申込み 電話で地域医療推進課へ

※駐車場に限りがありますので、なるべく乗り合わせでお越しください。

アーチェリー教室

三重交通Gスポーツの杜鈴鹿

☎372-2511 ☎372-8002

対 象 身長145cm以上の方

と き ①5月6日(火・休)
②6月28日(土) ③7月12日(土)
④9月13日(土) ⑤10月25日(土)
⑥11月1日(土)10時～12時

ところ 多目的広場

定 員 各日10人(先着順)

受講料 1回500円(保険込)

申込み 氏名(未成年者は保護者名も)、年齢、電話番号、希望日(第2希望まで)を電子メールで、三重県アーチェリー協会(maa.fukyu@gmail.com)へ

介護予防出前教室

長寿社会課 ☎382-9886 ☎382-7607

介護事業所などの講師が地域の活動場所に出向いて開催する講座です。

対 象 10人以上が参加し、65歳以上の方が半数以上参加する「ふれあいいきいきサロン」、「自治会」、

「地域づくり協議会」など地域の住民団体

受講時間 60分程度

料 金 無料

※材料費など一部有料のものもあります。

申込み 電話で申込先へ

※「★」は講話中心の講座です。

※実施地域は、地域づくり協議会の活動範囲です。

※開催時に参加者名簿の提出が必要です。事前にご準備ください。

健康館

こども保健課

☎382-2252 ☎382-4187

✉kodomohoken@city.suzuka.lg.jp

地域医療推進課

☎382-9291 (☎327-5030(がん検診))

☎384-5670

✉chiikiiryosuishin@city.suzuka.lg.jp

※両課とも、保健センター(〒513-0809 西条五丁目118番地の3)内にあり、受付時間は平日8時30分から17時15分までです。



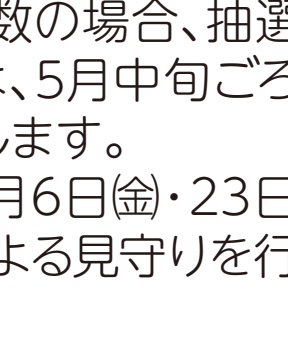
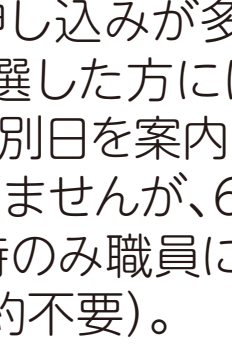
集団検診

検診車(バス)で受ける検診です。

申込み 4月30日(水)まで(先着順ではありません)

問合せ 地域医療推進課(☎327-5030)

がん検診
予約



※はがき・ファクスには「氏名・住所・生年月日・電話番号・希望する検診名・希望日(午前・午後)」を記入してください。

※希望日の申し込みが多数の場合、抽選します。落選した方には、5月中旬ごろにはがきで別日を案内します。

※託児はありませんが、6月6日(金)・23日(月)の検査時のみ職員による見守りをを行います(予約不要)。

対 象 市内に住民登録のある方

(検診部位について治療中・経過観察中の方を除く)

※持病のある方は主治医にご相談ください。また、同じ種類の検診は、年度内に1回しか受けられません。

※市民税非課税世帯・生活保護世帯の方は無料です(肺がん検診のたんの検査、乳がん検診は除く)。

検診受付時間

午前:9時～11時 午後:13時～15時

ところ 保健センター

検診種類	対 象	費 用	6月6日(金)		6月14日(木)		6月23日(月)	
			午前	午後	午前	午後	午前	午後
肺がん(胸部X線)	40歳以上 たんの検査(500円)は、問診の結果など必要な方に、検診当日に会場でお渡しします。	500円					○	
胃がん(バリウム)	40歳以上	1,500円						
大腸がん(検便) (免疫便潜血2日法)	40歳以上 事前に採便容器を郵送しますので、2日分の便を採って、検診当日に持参してください。	500円					○	○
乳がん	超音波(エコー)	20～39歳の女性 1,500円						
	マンモグラフィ	40歳以上の女性 2,000円	○					
子宮頸がん(細胞診)	20歳以上の女性	1,100円	○	○	○	○	○	○

がん検診の注意事項

健康・栄養相談	※状況に応じて、人数などを調整する場合があります。		
	随時(予約制)	保健師・管理栄養士による生活習慣病予防などの相談	電話で
	※お子さんに関する相談はこども保健課、それ以外は地域医療推進課へお申し込みください。		



混雑を避けるため、検診日までに
受付時間の案内などを
郵送します。

同封の問診票を記入の上、指定
された時間内にお越しください。

検診種類	対 象	と き	と ころ	費 用	申込み
結核レントゲン (感染症法に基づく 法定検診)	65歳以上	6月23日(月) 13時～15時	保健センター	無料	電話で地域医療推進課へ
※今年度中に、市が実施する肺がん検診や職場などで胸部X線検査を受診予定の方は受診できません。 ※タバコを吸っている方などは、たんの検査が必要の場合もありますので、肺がん検診をお勧めします。					

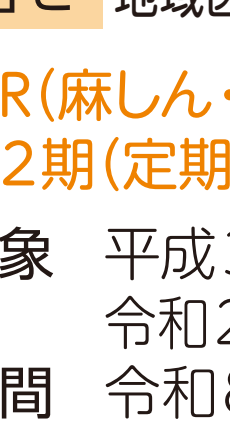


相 談

対 象 市内に住民登録のある方

ところ 保健センター

相 談	と き	内 容	申込み
すくすく広場	4月25日(金)・5月23日(金) 9時30分～11時	育児相談・栄養相談・助産師によるおっぱい相談(先着12人)・身体計測	不要
	※相談希望者は母子健康手帳を持参してください。 ※問い合わせ先は、こども保健課です。 ※状況に応じて、入館人数を調整する場合があります。		
健康・栄養相談	随時(予約制)	保健師・管理栄養士による生活習慣病予防などの相談	電話で
※お子さんに関する相談はこども保健課、それ以外は地域医療推進課へお申し込みください。			



教 室

対 象 市内に住民登録のある方

ところ 保健センター

費 用 無料

申込み・問合せ

電話または母子健康手帳アプリで
こども保健課(☎382-2252)へ

母子健康手帳アプリ

ダウンロード



教室・講座/対象	と き	内 容	受付開始日	定 員
離乳食コース 令和6年11月～令和7年1月 生まれの乳児の保護者	5月8日(木) 10時～11時30分	離乳食の進め方について、 栄養相談	4月28日(月) から(先着順)	22組
沐浴コース 妊娠中の方	5月13日(火) 13時30分～15時45分	沐浴について講話と実演、実習 ※お湯は使いません。	4月30日(水) から(先着順)	10組
プレパパ・ママコース 妊娠5～8カ月の妊婦と夫で 初参加の方	5月18日(日) 9時30分～11時45分、 13時30分～15時45分	助産師による講話、 赤ちゃん人形でお世話体験、 パパの妊婦体験など	4月30日(水) から(先着順)	15組
むし歯予防コース(幼児) 1歳半～3歳未満の幼児と その保護者	5月29日(木) 10時～11時30分	むし歯予防の話、ふれあい遊び	4月28日(月) から(先着順)	18組

※アプリからの予約・キャンセルは、教室開催日の2日前までできます。以降の予約・キャンセルは、電話で承ります。



予防接種

問合せ 地域医療推進課(☎382-9291)

■MR(麻しん・風しん混合)ワクチン
第2期(定期予防接種)

対 象 平成31年4月2日～

令和2年4月1日生まれの方

期 間 令和8年3月31日(火)まで

ところ 実施医療機関

(QRコード参照)

費 用 無料(対象期間内に1回)

持ち物 予防接種予診票、

母子健康手帳、

健康保険証

こどもの
予防接種



※予診票がない方は、母子健康手帳と保護者・お子さんの本人確認書類を持参の上、地域医療推進課または地区市民センターで入手してください。

■带状疱疹ワクチン(定期接種)

対 象

令和7年度に下記の年齢になる方

65歳	昭和35年4月2日～昭和36年4月1日生の方	85歳	昭和15年4月2日～昭和16年4月1日生の方
70歳	昭和30年4月2日～昭和31年4月1日生の方	90歳	昭和10年4月2日～昭和11年4月1日生の方
75歳	昭和25年4月2日～昭和26年4月1日生の方	95歳	昭和5年4月2日～昭和6年4月1日生の方
80歳	昭和20年4月2日～昭和21年4月1日生の方	100歳以上	大正15年4月1日以前にお生まれの方

※60歳から64歳までの方で医師により接種が必要と判断された場合は対象とすることがあります。

期 間 令和8年3月31日(火)まで

ところ 実施医療機関

(QRコード参照)

費 用 生ワクチン 1回2,600円

組換えワクチン

1回 6,600円(2回接種)

※生活保護受給者は無料です。

持ち物 予診票、健康保険証

※対象の方へ5月上旬に予診票を送付予定です。対象の方で予診票が届く前に接種を希望する方は本人確認書類を持参の上、地域医療推進課で入手してください。

大人の
予防接種



鈴鹿市不法投棄対策連絡会議

マスコットキャラクター「クリン」

適切に土地を管理しましょう

環境政策課 ☎382-7954 📠382-2214
kankyoseisaku@city.suzuka.lg.jp

土地の管理をおろそかにすると、雑草・雑木が生い茂り、衛生面やごみの不法投棄などさまざまな問題が発生する可能性があります。地域の皆さんが快適に暮らせるように生活環境に配慮し、適切な土地の管理を心掛けましょう。

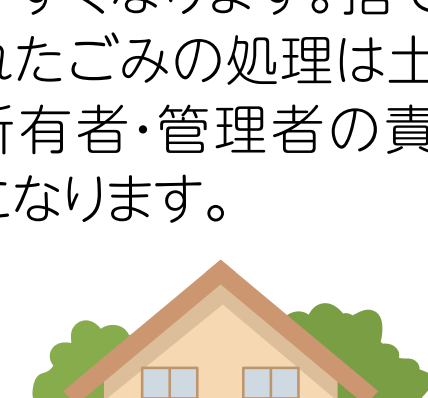
土地の管理は所有者・管理者の責務です

管理不全地で起きる可能性のある問題

除草や剪定をしないで放置すると、景観が悪くなるだけでなく、蚊などの害虫が発生しやすくなり、近隣の方の迷惑になります。



外からの見通しが悪くなることで、交通事故や空き巣の恐れが生じ、周辺の治安を悪化させる原因になります。



ごみが不法投棄されやすくなります。捨てられたごみの処理は土地所有者・管理者の責任になります。



木や枝の伸び出しや倒木などにより、隣家や隣地に被害を加えた場合は、所有者・管理者の責任になります。



対処方法

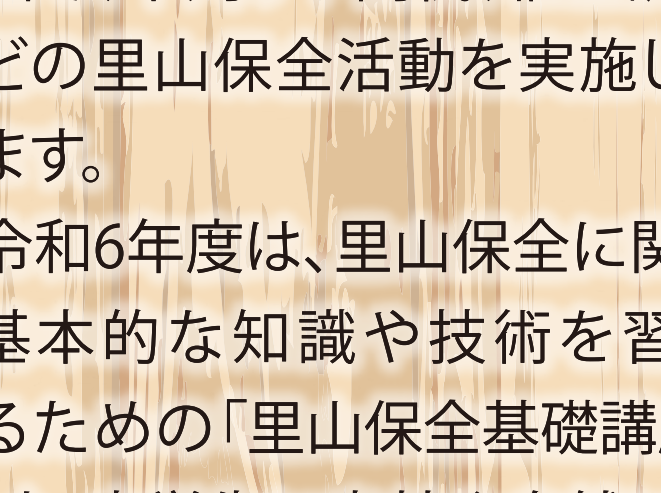
雑草や雑木が伸びる前に定期的な除草や剪定をしましょう。



自身での管理が難しい場合は、業者への草刈りの依頼なども検討してください。



刈り取った草や剪定した枝は、もやせるごみです。集積所に出すか清掃センターに持ち込み、適切に処分しましょう。



里山保全活動

令和6年度の活動報告

平成22年度から八野町の深谷公園で、下刈りや間伐、植生調査などの里山保全活動を実施しています。

令和6年度は、里山保全に関する基本的な知識や技術を習得するための「里山保全基礎講座」と、小・中学生に森林や自然に触れる機会を提供する「里山保全体験」を開催しました。

里山保全基礎講座

令和6年9月～令和7年1月

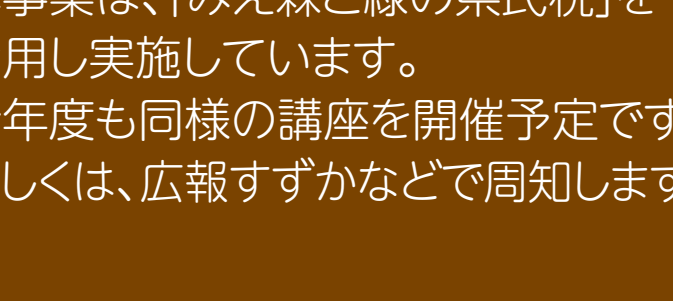
- 座学（里山環境や安全管理について）
- 体験学習・実践（道具の正しい使用方法、立ち木の伐倒、間伐、除伐作業）



里山保全体験

令和6年8月・令和7年3月

- 竹を使用した工作体験
- しいたけ菌打ち体験



※本事業は、「みえ森と緑の県民税」を活用し実施しています。

※今年度も同様の講座を開催予定です。詳しくは、広報すずかななどで周知します。

5月図書館

休館日
6日
金曜日

●開館時間

本館 9時～19時
(土・日曜日、祝日は9時～17時)

☎382-0347
江島分館9時～17時

☎387-0665

●配本／ふれあいライブラリー

12日(月) 26日(月)	鈴峰公民館 10:00～10:30 加佐登公民館 11:00～11:30 合川公民館 13:30～14:00 天名公民館 14:30～15:00 稲生公民館 15:30～16:00
14日(水) 28日(水)	石薬師公民館 10:00～10:30 牧田公民館 11:00～11:30 愛宕公民館 13:30～14:00 白子公民館 14:30～15:00 若松公民館 15:30～16:00
15日(木) 29日(木)	神戸公民館 9:30～10:00 清和公民館 10:15～10:45 飯野公民館 11:00～11:30 井田川公民館 13:30～14:00 国府公民館 14:30～15:00 住吉公民館 15:30～16:00
19日(月)	久間田公民館 10:00～10:30 河曲公民館 11:00～11:30 郡山公民館 13:30～14:00 栄公民館 14:30～15:00 鼓ヶ浦公民館 15:30～16:00
21日(水)	庄内公民館 10:00～10:30 庄野公民館 11:00～11:30 一ノ宮公民館 13:30～14:00 長太公民館 14:30～15:00 箕田公民館 15:30～16:00
1日(木) 22日(木)	椿公民館 10:00～10:30 深伊沢公民館 11:00～11:30 旭が丘公民館 13:30～14:00 ふれあいセンター 14:30～15:00 玉垣公民館 15:30～16:00

5月考古博物館

●開館時間
9時～17時
☎374-1994
休館日
7日(水)・12日(月)・19日(月)・
20日(火)・26日(月)

●今月の展示

速報展
「発掘された鈴鹿
2024」

令和6年中に市内で実施
した発掘調査成果を
いち早く紹介します。

と き 6月15日(日)まで

観覧料 一般・学生 200円
小・中学生 100円

●体験講座「勾玉作り」

と き 土・日曜日、祝日
※18日(日)、24日(土)は開催しません。

体験料 300円

定 員 12席(事前申込制・先着順)
※1席につき、体験者4人までです。

申込み 希望日前日までに、直接または電話で考古博物館へ

自分だけの
勾玉を作ろう!

寺谷みこ

5月スポーツ

●三重交通Gスポーツの杜鈴鹿
(県営鈴鹿スポーツガーデン)

休業日 12日(月)

全施設の営業時間
9時～22時

※水泳場メインプール(50m)
は、5月12日(月)から6月2日
(月)までの間、水の入替え
工事のため利用できません。

庭 球 場 ☎372-2285

体 育 館 ☎372-8850

水 泳 場 ☎372-2250

サッカー・ラグビー場 ☎372-2511

※大会、専用利用などで一般開放を制限する場合があります。
※三重交通Gスポーツの杜鈴鹿(県営鈴鹿スポーツガーデン)は、予約システムによる利用予約や予約状況の確認はできませんので、従来どおり各施設へお問い合わせください。

●公共施設予約システム

市内にある文化・スポーツ・公園などの公共施設に関する空き状況の確認や利用申込は、「公共施設予約システム」をご活用ください。下のQRコードからアクセスできます。

※予約システムを利用するためには、利用者登録が必要です。

公共施設
予約システム

5月相談

相談名	と き	と こ ろ	関 合 せ
一般相談	月～金曜日 9:16-23:30日 10:00～12:00 13:00～15:00	市役所本館2階 (市民対話課)	市民対話課 ☎382-9004 ☎382-7660 ※総合相談は、弁護士、行政相談委員、司法書士、土地家屋調査士による相談です(行政相談委員のみ予約不要)。 ※弁護士相談・交通事故相談・司法書士相談は、相談後3か月間次の予約ができません。 ※司法書士の予約は、4月21日(月)から受け付けます。
◎弁護士相談	27日 10:00～12:00 13:00～15:00	市役所本館2階 (市民対話課)	市民対話外局人交流室 ☎382-9058
◎行政書士相談	27日 10:00～12:00	市役所本館2階 (市民対話課)	電話相談専用 ☎381-3118 男女共同参画課 ☎381-3113 ☎381-3119
◎外国人のための電話相談	8日 10:00～12:00	市役所本館4階(人権政策課)	人権政策課 ☎382-9011 ☎382-2214
女性のための電話相談	12・8・9・13・15・16・22・27・29・30日 10:00～12:00 13:00～16:00	-	-
人権相談	月～金曜日 8:30～17:15	市役所本館4階(人権政策課)	人権政策課 ☎382-9011 ☎382-2214
人権擁護委員会による人権相談	8日 8:30～17:15	一ノ宮市民館	-
教育相談	-	-	-
女性相談	-	市役所西館2階 (こども家庭支援課)	こども家庭支援課 ☎382-9140 ☎382-9142
家庭児童相談	月～金曜日 8:30～17:15	市役所西館2階 (こども家庭支援課)	こども家庭支援課 ☎382-9030
児童虐待・DVに関する相談	-	市役所西館1階(こども家庭支援課)	子育て支援センターハートフル ☎372-3338 ☎372-3303 ※第2火曜日は除きます。
発達相談	火～土曜日 8:30～17:15	子育て支援センターハーモニ	子育て支援センターハーモニ ☎383-7750 ☎383-1643 ※第2金曜日・第4金曜日は除きます。
電話育児相談	月～金曜日 9:00～15:00	子育て支援センターハーモニ	日本年金機構連年金事務所 ☎059-228-9112 (※) ※開催日の1週間前までに予約してください。
◎年金事務所出張相談	14・28日 10:00～15:00	鈴鹿市庁舎1階 衛生教育室	鈴鹿保健所 ☎382-8673 ☎382-7958 建設指導課 ☎382-9048 ☎384-3938
◎こころの健康相談	13日 13:00～15:30	鈴鹿市消費生活センター(鈴鹿ハタテ2階)	鈴鹿山消費生活センター ☎375-7611 ☎370-2900 電話相談: 9:00～12:00, 13:00～17:00
◎建築士による住まいの相談	毎月第3木曜日 9:00～16:00	市役所本館9階(建築指導課)	建築指導課 ☎382-9048 ☎384-3938
消費生活相談	月～金曜日 10:00～17:00	鈴鹿市消費生活センター(鈴鹿ハタテ2階)	電話相談: 9:00～12:00, 13:00～17:00

◎印は予約制です。※年金事務所出張相談の予約は、電話の音声ガイダンスに従い、1(相談の予約)→2(職員にご用の方)の順に操作してください。

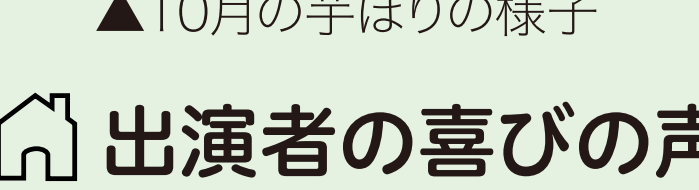
地域づくりNavi

椿地区まちづくり協議会

🏠「椿公民館文化祭」

地域の親睦を深めるために始めた「椿公民館文化祭」。ステージ発表では、サークルによるヨガの実演や、大正琴の演奏などがありました。

今年は、こどもたちと青少年育成部会、老人会、ボランティアの皆さんで収穫したサツマイモで作った鬼まんじゅうのふるまいもあり、交流を深めていました。



▲10月の芋ほりの様子

🏠 出演者の喜びの声

「日々練習してきたものをみんなに見てもらうことができてうれしかったです。」

「見ている方も積極的にヨガに参加してくれたので、発表したかひがありました。」

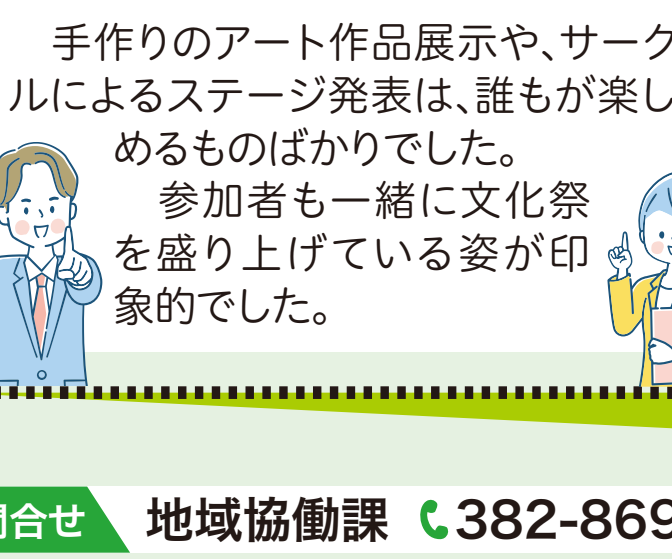


▲ヨガの実演

📷 地域づくりPhoto



▲椿の会による大正琴の演奏

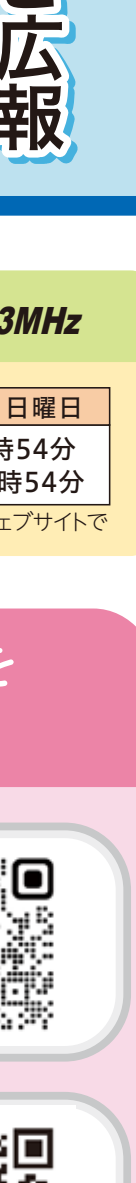


▲地域の方たちが作成したアート作品の展示

地域づくり研修生の一言

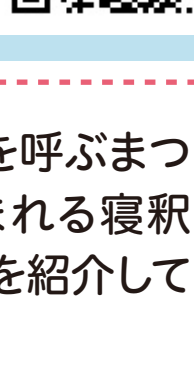
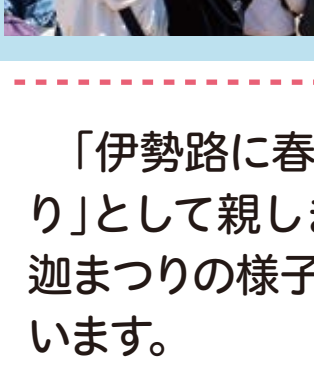
手作りのアート作品展示や、サークルによるステージ発表は、誰もが楽しめるものばかりでした。

参加者も一緒に文化祭を盛り上げている姿が印象的でした。



問合せ 地域協働課 ☎ 382-8695

▶ #49 かんべの寝釈迦まつり



「伊勢路に春を呼ぶまつり」として親しまれる寝釈迦まつりの様子を紹介しています。



ラジオ広報すずか **Suzuka Voice FM 78.3MHz**

	月・水・金曜日	火・木曜日	土・日曜日
鈴鹿市からの お知らせ(5分間)	7時50分 16時30分	8時03分 17時30分	7時54分 13時54分

※パソコンやアプリでも聞けます。詳しくはSuzuka Voice FMのウェブサイトです

さまざまな媒体で情報を
発信しています

LINE
公式アカウント



facebook



X (旧ツイッター)



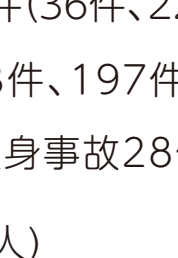
You Tube



広報すずか
電子・音声版



鈴鹿市公式
Instagram



SUZUKACITY_OFFICIAL

すずかデータバンク

[3月31日現在]

3月

火災 件数/11件、うち建物2件(36件、22件増)

救急 出動数/915件(2,973件、197件増)

交通 事故数/482件、うち人身事故28件
(1,437件、47件増)
死者数/1人(1人、±0人)
傷者数/30人(85人、2人減)

()内の数字は1月からの累計とその前年との比較です。

事故数などは暫定数です。

人口・世帯数 人口/193,763人(455人減)
男性/96,895人(250人減)
女性/96,868人(205人減)
世帯数/90,066世帯(120世帯増)

()内の数字は前月との比較です。

広報すずか
令和7年(2025年)4月20日号

■発行/鈴鹿市

〒513-8701

鈴鹿市神戸一丁目18番18号

☎ 059-382-1100(代表)

🌐 <https://www.city.suzuka.lg.jp/>

■編集/政策経営部情報政策課

☎ 059-382-9036 ☎ 059-382-2219

✉ johoseisaku@city.suzuka.lg.jp

■印刷・制作/有限会社 三鈴印刷

☎ 059-378-9304 ☎ 059-378-1843